

# 第26号

2008年6月23日

# 鳳翔

社会福祉  
法人 枳形鳳翔会

介護老人保健施設 遊花園

〒214-0032 神奈川県川崎市多摩区  
枳形 6-4-25  
TEL 044-900-9332

## 理事長就任にあたり

社会福祉法人枳形鳳翔会  
理事長 廣江 研



このたび社会福祉法人枳形鳳翔会の設立者であり、初代理事長としてご尽力をいただきました横山雄彦理事長が体調を崩され退任されました。その後任に私、廣江研が理事会におきまして選任されました。横山理事長、横山育子事務長のご夫妻で十二年間にわたり、介護老人保健施設遊花園を立派に運営し、今日までしっかりとそ

の礎を築いてこられました。大任を引き受けるにあたりこれまでのご両人はじめ職員の皆さんが十二年間に築かれた基本路線を引き継いで行きたいと思っております。

私は、鳥取県において昭和四十一年から病院経営に携わり、昭和六十二年から社会福祉法人こうほうえんを創設し、現在に至っています。

「こうほうえん」は、老人介護を中心に、二十四時間三百六十五日型の保育所、回復期リハビリ病院などを経営しています。昨年四月には、東京都北区に特養ホーム、保育所（夜間保育所併設で七時から二十三時まで毎日開園）、知的障害者就労支援施設（パン作りと喫茶で最低賃金支給）を開設しました。現在品川区において小学校を改修

し、高齢者向け有料老人ホーム、保育所、シルバーセンター、介護予防拠点の複合施設を建設中であります。今日までの経験を遊花園に生かしたいと思えます。

福祉に携わる仕事は「人と苦情が最大の財産である」と思っています。「人材」ではなく「人財」職員一人ひとりが大切な財産です。また「苦情」だけでなく、ご意見、提案、要望などを真摯に受け止め日々改善に努め情報公開することが、サービスの質の向上につながります。そのためにはそれを受け止めるだけの資質を持った職員でなければなりません。重要になるのが研修体制の確立です。職員の皆さんの意見を聞きながら徐々に研修体制を確立していきたいと思っております。職員が仕事にやりがい

が生まれなければご利用者の満足は生まれません。満足が生まれればそこにはご利用者やご家族の感謝の心が芽生え、そしてお互いの感動が生まれます。

職員の皆さんには、「笑顔と挨拶の満ち溢れる職場」

「できない訳を探すのではなく、新たなことにチャレンジする心」の二つを实践していただきたいと思えます。

ご利用者、ご家族、沢山の地域の方々はこちらからご意見を頂くとともに、より一層のご指導を頂きますようお願いいたします。施設長始め、全職員の皆様には何でも言える風通しのよい職場で他職種共同の精神で一緒に頑張っていきたいと思えます。よろしく申し上げます。

### 東生田小学校運動会参加

五月二十四日(土)、東生

田小学校の運動会に招待され車二台で行ってきました。利用者六名、付き添い二名、運転者二名で九時三十分には遊花園を出発。会場は、東生田小学校が工事中の為、枳形中学校の運動場でした。天候はくもり、雨の予報で心配してましたが幸い午前中は晴れていて汗をかくほどの暑さで運動会日和でした。往きの車中では話に花が咲き、「ドライブ気分がいいねえ、園を出たことがないので、出かけるのは本当に嬉しい」と言う方や、外を見ながら「この坂道を歩いたら大変だ、胸つき八丁だね」と言う方。電車を見ては「京王線?あー小田急だ。小田原に行くのよ。何回か行ったことがある

わ。」「この道は国道ですか。」など話はつきませんでした。

会場には二十分ほどで着き、学校の係の方が案内して下さり、テントの中で観戦させていただきました。

到着するとすでに一年生の親子競技が始まっていて、早速みんなでガンバレ、ガンバレと応援する。次は「全力ダッシュ」(六年生の競争)

「力の限り走り抜け」など次々にプログラム通りに行われ、みんなの応援もますます熱中し、おやつ、飲み物等用意していたが、食べている暇などない、という感じでした。(学校の方でもお茶などを用意して下さっていた)



手を叩いてガンバレガンバレと応援する方、地域の婦人部の運動会を思い出し、「私は赤組だったので赤を応援します」と大声で「赤勝て!」と応援に夢中になり、思わず競技に出そうになった。「歩けばいいのに...」と言いながら大笑い。ある方は「自分の子供達より今の子供達は大きいのね」「私リレーが好きだから、見たいけど」といいながら応援されていました。他の皆さんもそれぞれ赤

組白組青組など関係なく、一生懸命応援。一時間ほどの観戦でしたが、皆さん楽しいひとときを過ごされたと思います。

付き添いの私は個人的に最後のプログラムにある「全校生のダンス」を見たかったし、利用者さんにも見せてあげたかったな、残念！という感じです。

帰りの車中では、「一生の思い出になった」「いい気分転換になった」「とても楽しかった」など皆さん笑顔で話されていました。

東生田小学校の皆さん、職員の皆様、楽しく観戦させて頂き、本当にありがとうございます。ありがとうございました。

(二階職員・稲垣澄子)

### 生田緑地ばら苑見学

六月四日(水)、初夏の風もさわやかな頃となり、梅雨の合間をぬって心地良い日差しの中、今回利用者三名と職員、運転手と共に季節を満喫しに生田緑地のばら苑へ行って参りました。

下見に行った時には、まだ咲き始めと言うこともあり所々、つぼみも多くみられましたが、皆様とご一緒の外出の頃には、程よく咲いており、大変に美しく感じられました。



ばら苑には、おおよそ五百三十三種、四千七百株のバラが咲き誇り、それらのバラは多くの市民ボランティアさんによって丁寧な育てられているそうです。福祉車両専用駐車場から入苑口までの通路のスロープは、以前よりも改善され地域の福祉施設ご利用の方々も多く見られていました。

苑内には『皇室等にちなむバラを集めたロイヤルコナー』や『石柱をバラが彩るパーゴラ』、『つるバラがいっせいに咲く春のばら苑』、『多摩丘陵の緑のパノラマに囲まれて』等の見所も設けられています。

ばら苑全体をゆっくり見ているには、だいたい二時間ぐらいいくるところですが、休憩を含め一時間くらいで回るコースを散策しました。

各国のプリンセスの名の付いた花のある『ロイヤルコナー』では、利用者さん自身もプリンセスになりきり素敵な笑顔で写真を撮ったり、つるバラのコーナーでは、間近でじっくり観賞する姿も見られました。



色とりどりのバラを見て、「きれいなえ」という声も聞きました。またパーゴラ通りでは、一休みする場所もあり、ゆっくり休憩をしながらバラを堪能していただけだと思います。

白や赤、ピンクや黄色、オレンジなどのバラで一杯のお花畑を眺めて皆さん非常に喜ばれていました。

散策中、利用者さん同士手をつないで仲良く会話をしている姿も多く見られ、ほのぼのとした雰囲気の中、外出をすることが出来、素敵な時間を過ごす事が出来たのではないかと思います。

(三階職員・市川紀美子)

## 野外コンサート

通所では天気の良い日、ひなたぼっこをしに園庭まで出ました。皆さんイースを持参し思い思いに過ごしてました。そこで通所が誇る名ギタリスト田中さんがギターを持って登場です。即席の野外コンサートとなりました。おなじみの曲を弾き皆さんで合唱しました。



## お知らせ

・二階・三階入所者の方で『介護保険標準負担額減額認定証』を事務所に提出されているご家族様、毎年六月末に有効期限が切れます。更新手続きの上、新しい認定証が届きましたら、早急に事務所まで、提出いただきますようお願い致します。

## ご挨拶

### 前理事長・事務長

私どもは五月三十一日をもって十二年間の思い出をお土産に遊花園を辞職、退職を致しました。設立当初より山あり谷あり、その都度職員、利用者さんの心の支えに励まされ助けられてまいりました。

十二支一回りした今年、将来をみつめた時、年齢的な限界を感じ、遊花園の発展を願ひ、廣江研氏に遊花園を託しました。きつと地域の発展に寄与できる遊花園に育ててくださると信じております。



人々との関わり、心音となつて今も響いております。新しい人生は砂山かもしれません。長い間ご支援を賜りありがとうございます。心より感謝申し上げます。

横山 雄彦

育子